

ステキな金縛り (2010)

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 日本
色彩 Color
時間 142分
初公開日 2011/10/29
公開情報 東宝
映倫 G

【キャッチコピー】

証人はただ一人、落ち武者の幽霊。

【解説】

「THE 有頂天ホテル」「ザ・マジックアワー」の三谷幸喜監督・脚本で贈る痛快コメディ・エンタテインメント・ムービー。妻殺害容疑をかけられた男のアリバイをただ一人証明できるのは落ち武者の幽霊だけという奇想天外な裁判の行方を、実力派俳優陣の豪華共演でコミカルかつハートウォーミングに綴る。出演は、事件を担当するドジな弁護士に深津絵里、対する敏腕カタブツ検事に中井貴一、そして落ち武者の幽霊に西田敏行。

失敗続きの若手弁護士エミは、資産家の妻を殺害した容疑で捕まった男の弁護を担当することに。そんなエミに対し、男はアリバイがあると主張する。事件の夜、山奥の旅館で金縛りに遭っていたというのだ。早速、旅館に確かめに向かったエミ。すると本当に金縛りに遭い、なんと落ち武者の幽霊・更科六兵衛に遭遇してしまうのだった。無実を確信したエミは、六兵衛に法廷での証言を依頼する。こうして幽霊が証言に立つという前代未聞の裁判が始まる。しかし、六兵衛の姿はすべての人に見えるわけではなかった。おまけに、相手の検事・小佐野徹は超常現象を頑ななまでに信じようとしなない筋金入りのカタブツ生真面目男だった。

【クレジット】

| | |
|------------|----------------------|
| 監督 | 三谷幸喜 |
| 製作 | 亀山千広 島谷能成 |
| 企画 | 石原隆 市川南 |
| プロデューサー | 前田久閑 土屋健 和田倉和利 |
| ラインプロデューサー | 森賢正 |
| 脚本 | 三谷幸喜 |
| 撮影 | 山本英夫 |
| 美術 | 種田陽平 |
| 編集 | 上野聡一 |
| キャスティング | 杉野剛 |
| 音楽 | 荻野清子 |
| 主題歌 | 深津絵里 |

『Once In A
Blue Moon』

| | | | |
|------------|--------|------------------|-----------|
| | 西田敏行 | | |
| 照明 | 小野晃 | | |
| 録音 | 瀬川徹夫 | | |
| VFXプロデューサー | 大屋哲男 | | |
| スクリプター | 山縣有希子 | | |
| 衣裳デザイン | 宇都宮いく子 | | |
| 装飾 | 田中宏 | | |
| 助監督 | 片島章三 | | |
| 出演 | 深津絵里 | | 宝生エミ |
| | 西田敏行 | | 更科六兵衛 |
| | 阿部寛 | | 速水悠 |
| | 竹内結子 | | 日野風子／矢部鈴子 |
| | 浅野忠信 | Tadanobu Asano | 木戸健一 |
| | 草なぎ剛 | | 宝生輝夫 |
| | 中井貴一 | | 小佐野徹 |
| | 市村正親 | | 阿倍つくつく |
| | 小日向文世 | | 段田譲治 |
| | 小林隆 | | 管仁 |
| | KAN | KAN | 矢部五郎 |
| | 木下隆行 | | 工藤万亀夫 |
| | 山本亘 | | 日村たまる |
| | 山本耕史 | | 日野勉 |
| | 戸田恵子 | | 猪瀬夫人 |
| | 浅野和之 | | 猪瀬 |
| | 生瀬勝久 | Katsuhisa Namase | 占部薫 |
| | 梶原善 | | 伊勢谷 |
| | 阿南健治 | | |
| | 近藤芳正 | | |
| | 相島一之 | | |
| | 西原亜希 | | |
| | 中村靖日 | | |
| | 大泉洋 | | |
| | 佐藤浩市 | | 村田大樹 |
| | 深田恭子 | | 前田くま |
| | 篠原涼子 | | 悲鳴の女 |
| | 唐沢寿明 | | |